

例会 NO 1 2 9

No 3- 42 1993. 6. 23 発行



1992~1993RIテーマ
まことの幸福は
人助けから
RI会長 クリア・ブクターマン



Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1992~1993年度クラブ目標 “地域を見つめよう……地域にロータリーの輪を……”

第129回例会報告(6/2)

[於：ホテル諏訪湖の森]

司会 SAA 佐伯 和廣

☆点 鐘 会長 赤尾 恭雄

★国歌斉唱

☆ロータリーソング「奉仕の理想」

ワグリーダー SAA 佐伯 和廣

☆会務報告 会長 赤尾 恭雄

5月26日の第18回理事会にて当クラブ定款細則の改定を決定致しました。最終決定は例会での採決が必要ですので資料を配布致します。採決の10日前迄に会員の皆様に改定案を予告するというのが規定です。来る6月16日の例会にて採決をとらせて頂きます。

交換学生の件ですが、当クラブ推薦の2名の網沢志津子さん及び山中いずみさんは先月30日に第1次試験を良い成績で突破し、第2次試験が来る6日に予定しており、最終20名を採用する予定ですので、2名当クラブから派遣ということになりそうです。

由井特別代表を今回ご招待しましたが、先月下旬R1国際大会出席で、帰国後仕事の都合で失礼したいとの事でしたのでお伝えします。

☆幹事報告 幹事 遠藤 二郎

本日の臨時理事会で会員入会推薦の承認がありました。

根本 泰守 太田屋酒店 店主
多摩市連光寺1-20-8

(推薦人：平野 行廣会員)

なお10日間の異議申立て機関がありますので、異議の有る方は手続きを取って下さい。それ以降は承認となります。

☆次年度会務報告

会長エレクト 横倉 舜三

来る10日(木)午後5時より野村証券会議室にて被選クラブ協議会を開きます。各委員長又は副委員長に出席して頂きたいと思えます。来年度の計画書ができましたので打ち合わせをしたいと思えます。

☆委員会報告

★出席委員会 委員長 宮本 誠

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本日報告	44	36	1	7	84.09%
前回訂正	44	40	2	2	95.45%

出席免除者 4名

[今週のメイクアップ]

横倉 舜三 (6/1 多摩RC)

[欠席届出者]

橋本 幸夫、伊神 稔、小島周二郎
津守 弘範、若林 滋和、飯島 裕美
村上 久

〔先週のメイクアップ〕

中山 恒武 (5/25 新宿RC)

高野 範城 (6/1 多摩RC)

★親睦委員会 親睦委員長 杉田 誠

ニコニコBOX

由井 重光様 (東京多摩RC・特別代表)

折角のご招待に欠席しますので。

赤尾 恭雄 明日の天気だけが心配です。でも多分大丈夫でしょう。

遠藤 二郎 親睦委員会の皆様お世話様になります。この旅行が成功します様に。

小島周二郎 本日仕事のため出席出来ずに残念です。又先週誕生日祝を有難うございました。

若林 滋和 5/21の例会で結婚祝、女房の誕生祝をいただき有難うございました。今晚女房が優しくなりそうなので。

宮本 誠 今朝一本杉公園で今年初めてのカッコウが鳴きました。多摩にカッコウが帰って来たのは去年からです。

城倉 正博 今日梅雨に入りました。

大熊 将夫 赤い顔でニコニコ! 青い顔で怒り目! ピンクで夢! Fellow Shipの皆さん 今晚宜しく頼みませ!!

佐伯 和廣 結婚祝い有難うございました。

横倉 舜三 親睦委員ご苦労様です。

吉尾警太郎 明日キャテバック (優勝の賞品) 頂戴します。

須藤 起雄 久しぶりに遠くに出ました。

足立潤三郎 多摩グリーンRCに雨男がおりますね。明日のゴルフはもらった。

萩生田茂夫 三年目になった親睦旅行は年寄りの出る幕がなくなりました。

北村 幸彦 楽しい親睦旅行です。幹事さんご苦労様、明日のゴルフは私を買って。

橋口 洋三 親睦旅行が楽しい旅行になりました様に。

中山順一郎 天気が良いといいのですが、馬券当たりますように。

隅 耕三 早いものです。もう三年たちました。

奥木 博勝 Jリーグ、日産マリノスの必勝を期待して。

猪股 末男 今日は楽しい旅行が出来そうで。

小坂 一郎 明日は会議で失礼します。ゴルフを楽しんで下さい。

藤本 吉文 初めての親睦旅行です。宜しく。

海野 栄一 親睦旅行は楽しいですね。

田中 實 楽しいね。

大熊 将夫 クイズが当たりました。

新海源四郎 楽しい旅行です。

菊地 敏 バスに乗るとバス代が高いね。

平野 行廣 移動例会。

高村 弘 初めての旅行で楽しんでいます。明日のゴルフが楽しみです。

杉田 誠 本日、明日お楽しみ下さい。

会員有志 もうけました。

以上合計 78,122円

例会後、懇親会を約2時間、盛大に開きました。

★ 6/2 テニス同好会有志8名により、インドアテニスを楽しみました。

★ 6/3 ゴルフ同好会コンペを行い、新海会員が優勝しました。

★ 6/3 ゴルフに参加しなかった会員は諏訪湖の周辺を観光しました。

以上本年度最後の移動例会を兼ねた親睦旅行は天候にも恵まれ、大成功でした。

(注) 例会写真は次号に掲載致します。

【ゴミに関するアンケートの集計】

社会奉仕委員長 吉尾警太郎

環境保全担当 大熊 将夫

アンケートにご協力頂き、有難うございました。ここに集計致しました結果をお知らせ致します。

〈事業所において〉

○多摩市では一般家庭以外のゴミは収集しないことについて

知っている	18人	53%
知らない	16	47

○ゴミの処理方法について

イ) 独自処理 (含業者依頼)	16人	47%
ロ) ガストボックス投入	6	17
ハ) 両方併用	10	30
ニ) 無回答	2	6

○資源ゴミ（新聞、雑誌、段ボール等）の処理方法について

イ) 廃品回収業者	15人	44%
ロ) ダストボックス投入	5	15
ハ) 独自処理	11	32
ニ) その他	3	9

*その他は子供会・業者依頼・市の回収箱等

○空き瓶（酒、ビール等）の処理方法

イ) 廃品回収業者	8人	23%
ロ) ダストボックス投入	4	12
ハ) 独自処理	6	18
ニ) 販売店引取り	10	30
ホ) その他	6	18

*その他は子供会・業者依頼・市の回収箱等

○再生紙使用について

イ) 使用している	15人	44%
ロ) 使用していない	16	47
ハ) 今後使用しようと思う	7	21
ニ) その他	3	9

〈家庭において〉

○ゴミの処理方法について

イ) ダストボックス		
分別投入	31人	91%
無分別投入	1	3
ロ) 独自処理	4	12
(生ゴミ再利用)		
ハ) ダストボックスが一杯の時		
家庭に保管	19人	56%
かまわず投入	2	6

○資源ゴミ（新聞、雑誌、段ボール、空き瓶等）の処理方法について。

イ) 廃品回収業者又は	26人	76%
PTA 等に出す		
ロ) ダストボックス	10	29
ハ) 焼却、独自処理	3	9

○古くなった衣料品の処理方法について

イ) そのまま保管	9人	26%
ロ) 廃品回収業者	6	18
ハ) ダストボックス	9	26
ニ) 施設に寄付	3	9
ホ) ガレージセール等の	3	9
リサイクル		

へ) 独自処理（知人へ等） 11 32

○再生紙使用について

イ) 使用している	15人	44%
ロ) 使用していない	15	44
ハ) 今後使用	2	6
ニ) 特に考えていない	2	6
ホ) その他	2	6

○有害性ゴミ（乾電池、蛍光管、体温計等）の処理方法について

イ) 区別して出す	27人	79%
ロ) 区別しないで出す	3	9
有害性であることを	31	91
知っている		
有害性であることを	1	3
知らなかった		
無回答	2	6
ハ) 独自処理	1	3
ニ) 無回答	2	6

以上

【卓 話】 (5/26)

『 水 』

飯島 裕美

卓話とはテーブルスピーチとの事のように、今回は学問的な難しい事はやめて、水に対して関心を持つ一市民として、皆様と対話する気持ちで、穴埋めスピーチとさせて頂きます。



人間は食物を摂取しなくても、10日間と場合によってはもつと生き続ける事が出来ませんが、水分の補給がなくては、3日間も生きられない事もあるようです。

人間の身体は約70%が水であり、不思議な事に体液と海水のイオン濃度はまさにほとんど同じです。

地球では、海川などいたる所で水を目にする事ができますが、水の歴史とはどんなものなのでしょうか。

水の歴史はまさに宇宙の歴史でもあります。宇宙の歴史は約 150～ 200億年といわれています。地球が属する銀河系は直径約10万年、その中に約2000億個の星（太陽のように

燃えている星で地球は数にはいりません)があり、やはり銀河系のような集団が2000億個もあるようです。

この大宇宙の全てに、水はある意味で平等に存在しております。ちなみにハレー彗星は雪と氷のかたまりであり、太陽によって解けたガスが長い尾となって見えるわけです。土星にも我々の近くの惑星にも当然水は存在します。

地球の歴史は約45億年であり、我々の身の回りの大切な水は、まさに地球誕生とともにその歴史は始まります。

水は天と地とをくりかえし旅しながら、その成分は熟成され、その熟成された水により我々生命体はつくられて現在存在しているわけです。

水というつながり一つとっても我々はこの大宇宙の一部であり、足は地についていますが、頭の上は百数十億光年の広がりがあるわけです。水なくしては生命の存在がないわけですが、どんな水でも良いというわけでもありません。水の中には酸素やバランス良くミネラルが含まれていなくてはなりませんし、逆に余分なものが入ってはいけません。

生命を生み出した水が変化すれば、水をたえまなく取り入れている生命体にも変化が生じて来る事は当然考えられます。

では水道水とはどのようなものでしょうか。特に東京、大阪など大都市の水道水は川の水を取水して、きわめて単純な方法で濾過したものに塩素(カルキ)を投入しているだけです。川の水、この中には農薬、工場廃液、家庭雑廃水、合成洗剤、取水口までにいくつの屎尿処理場があると思いませんか、ネコが浮き犬が浮き、時にき人も浮いています。取水口のまわりを見たら気分が悪くなります。

汚染は年々ひどくなり、それに比例して塩素の投入量も増え、すでに限界と思われる所

も多く見られます。

今私達は空気が、水が、なんとなくおかしいと気づき始めてから、しばらくして人は地球をとりまく環境があまりにも破壊され、草木にも、魚、動物にもそして人間にも何やら大きな変化が生じて来ている事に恐ろしい未来を予感する所です。

日本の水は安全だ、美味しい、どこでもただで飲めるという事で、近年まであまり水と健康との関わりに関心を持たれませんでした。しかしこの所、まずい、くさい、などと言われトリハロメタン等という言葉を目にするようになり、ようやく本当に日本の水、特に水道水は大丈夫だろうかと思う人が多くなりました。

塩素 確かに強い殺菌力を持っておりますが、同時に生活に必要な微生物も殺し、食物中のビタミン、カルシウム等もうばってしまうほど強い作用もあります。しかしもつと恐ろしい事が水道管の中で起きています。塩素イオンは先に述べました家庭雑廃水や工場廃液などのフミン物質と結合して、トリハロメタン(有機塩素化合物)という発ガン物質が数百種も生成され、この発ガン物質には変異原性があり、遺伝的悪影響が心配されております。塩素が、フミン物質が増え続けた結果ベトナム戦争などで使用された化学兵器ダイオキシンが成生され、人間身体の中で一番強い遺伝子まで悪影響をあたえるまでになって来ているのです。

恐ろしい話はいくらでもあります、これくらいにして、ではどうしたら良いかという事になりますが、まずはこれ以上汚染を広げない事ですが、しかしもし全ての汚染をくいとめたにしても、水が元の姿にもどるのに百数十年はかかるそうです。汚染をくい止めることは現実には不可能な事であり、このまま進めば水は死に、生命体存続の大問題になる事は間違いありません。



東京多摩グリーンロータリークラブ

会長：赤尾恭雄

副委員長：津守弘範・委員：北村幸彦

事務局：東京都多摩市落合547

幹事：遠藤二郎

杉田 誠・佐伯和典・隅 耕造

多摩センタービル7F

会報委員長：奥田文夫

小島周二郎

TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

*例会場 多摩そごうデパート7F サファイヤバンケットルーム

*例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30